

令和3年度愛知県立蒲郡高等学校推薦選抜実施要項

- 1 推薦選抜募集人員 本校総合学科 募集人員（240名）の30%程度から45%程度**
なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

2 出願資格

推薦選抜に出願できる者は、本校総合学科の一般選抜に第1志望として出願する者のうち、次の(1)から(3)までの条件及び「3 推薦基準」を満たし、出身中学校長の推薦を得た者とする。

- (1) 令和3年3月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。
- (2) 本校総合学科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

3 推薦基準

[総合学科]

- (1) 「**⑦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者**」として、本校総合学科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動技能の基準

- (ア) 団体（登録選手に限る）又は個人で、市内大会・郡大会以上の大会における上位入賞者又は出場を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者で、かつ部活動参加に意欲を持っている者
- (イ) 剣道・弓道など1級以上の者、又は2級を取得しており、1級の取得を目指して努力した結果、同等の成果が認められる者
- (ウ) 正・副部長としてよく努力した者
- (エ) 第2学年までに新体力テストの総合評価基準A段階を取得している者
- (オ) その他の競技団体や大会において、優れた能力を認められた者、又は実績のある者、又は出場を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (カ) (ア)から(オ)以外に特筆すべき実績があり、出身中学校長が認める者

イ 文化・芸術・奉仕活動等の基準

- (ア) 団体又は個人で、市内大会・郡大会以上の大会における上位入選者又は自身の特技のさらなる向上を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者で、部活動参加に意欲を持っている者
- (イ) 著名なコンクールや展覧会における上位入選者又は自身の特技のさらなる向上を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者で、部活動参加に意欲を持っている者
- (ウ) 正・副部長としてよく努力した者
- (エ) 英検又は漢検3級以上の者、又は3級の取得を目指して努力をした結果、同等の成果が認められる者
- (オ) 珠算2級以上の者、又は2級の取得を目指して努力をした結果、同等の成果が認められる者
- (カ) コンピュータ活用や情報処理などに優れた能力を有し、出身中学校長が認める者
- (キ) 継続的にボランティア活動を行い、その実績を認められた者
- (ク) 総合的な学習の時間において、独創的な研究や継続的な活動に取り組み、その成果を学校の内外において発表するなど、優れた活動実績を認められた者
- (ケ) (ア)から(ク)以外に特筆すべき実績があり、出身中学校長が認める者

ウ 生徒会活動・学級活動等の基準

- (ア) 生徒会役員、学級の級長・副級長、各種委員会の委員長等の経験者で、よくその任を果たした者

- (2) 「㊦ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校総合学科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和3年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。
- (3) 「㊧ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項に該当すること。
- ア 学習の基礎・基本を身に付けていて、継続的に学習することができる者
- イ 勉学に対して関心が強く、学習意欲が旺盛である者
- (4) 本校の推薦選抜において特に重視すること
- ア 本校総合学科の特色をよく理解し、自らの将来について主体的に考えることができること。
- イ 将来の進路希望が明白で、目標を持って主体的に学校生活を送ることができること。
- ウ 学習に積極的に取り組むとともに、部活動等にも意欲的に取り組むことができること。
- エ 資格取得に関心を持ち、意欲的に取り組むことができること。

4 出願の手続き

推薦選抜志願者は、「入学願書」に加えて、「推薦書」等の必要書類を出身中学校長を経て本校に提出する。（「入学願書」は、一般選抜の第1志望校用を使用する。）

5 書類の提出期日（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

- (1) 「入学願書」、「推薦書」等
令和3年2月17日（水）及び同年2月19日（金）
受付は、2月17日（水）は9時から16時まで、2月19日（金）は9時から15時までとする。
- (2) 「調査書」
令和3年2月17日（水）から同年2月24日（水）まで（土曜日、日曜日及び休日は除く。）
受付は、2月17日（水）、2月18日（木）及び2月22日（月）は9時から16時まで、2月19日（金）及び2月24日（水）は9時から15時までとする。

6 面接の実施期日

令和3年3月8日（月）

7 面接の実施方法

- (1) 推薦選抜の面接は、一般選抜のみに出願した者とは別に行う。ただし、一般選抜の面接を兼ねる。
- (2) 推薦選抜の面接においては、自己の特性などを1分間程度で答えさせる質問等を行う。

8 合格者の決定

推薦選抜における合否の判定は、出身中学校長から提出された「推薦書」、「調査書」、その他必要な書類の内容及び面接等の結果を資料として、総合的に行う。
なお、推薦選抜で合格とならなかった者については、一般選抜における校内順位を決定する。

9 合格者の発表日時及び方法

令和3年3月18日（木） 10時

掲示により合格者を発表し、出身中学校長を通じて受検者本人に通知する。